

# 豊中市

## 令和4年度（2022年度）予算案

---

令和4年2月18日(金)報道提供資料

# 令和4年度予算の事業規模

● 一般会計	1,703億 173万0千円 (7.0%増↑)
● 特別会計	885億7,381万9千円
● 病院事業会計	246億3,315万8千円
● 水道事業会計	124億2,449万7千円
● 公共下水道事業会計	212億1,050万5千円
合 計	<u>3,171億4,370万9千円</u> (4.7%増↑) <過去最大>

( ) は対前年度比

# 令和4年度予算の状況等（一般会計）

## 歳入

●市税	700億0,000万0千円	( 7.4%増↑)
●市債	152億1,290万0千円	(13.6%増↑)

(※臨時財政対策債：25.3%減 その他市債：83.4%増)

## 歳出

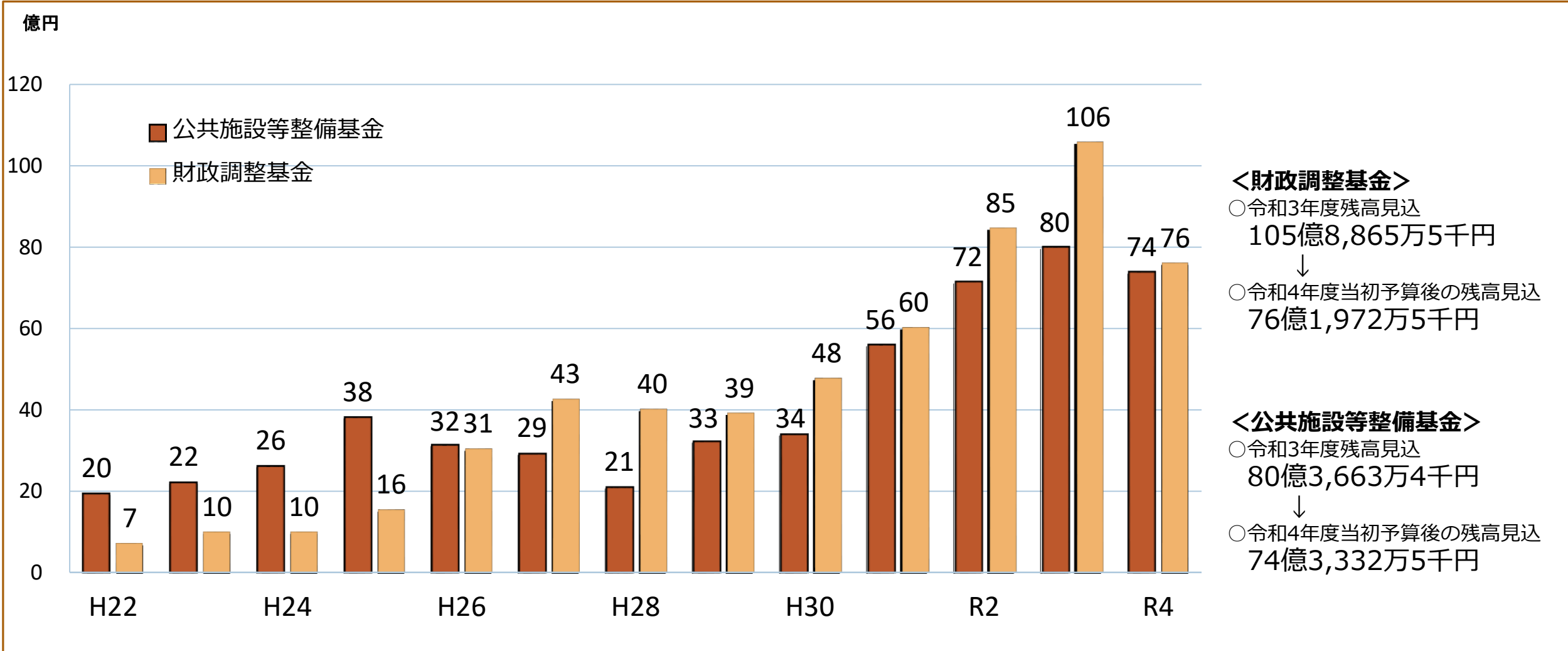
●人件費	289億6,797万2千円	( 0.7%増↑)
●扶助費	580億8,355万5千円	( 4.1%増↑)
●投資的経費	151億7,257万3千円	(52.0%増↑)

## 市債 残高

973億6,921万0千円 (3.1%増↑)

( ) は対前年度比

# 基金残高の推移



# 令和4年度予算編成にあたっての重点項目

## 1. 子どもたちの未来のために

中学校全員給食の実施をはじめ、ICT支援員の全小中学校への配置、児童相談所の設置準備など、子どもたちの学びと健やかな育ちを支えます。

## 2. コロナを乗り越え、その先に

心と体の健康づくりをはじめ、感染症予防・拡大防止策、就労支援、経済対策など、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市民生活への支援や地域経済の再生に取り組みます。

## 3. 暮らしを便利・快適に

オンライン申請やキャッシュレス決済の拡充をはじめ、暮らしや学びの場面における利便性・快適性の向上に取り組みます。



# 1. 子どもたちの未来のために

➤ ICT等を活用した学び方改革の推進【4億8,840万円】  
(GIGAスクール運営支援センター開設・ICT支援員を全小中学校に配置)

**New** ➤ 中学校全員給食開始(2学期より)【11億7,427万5千円】

**New** ➤ 放課後・土日の学習支援モデル事業【500万円】

**New** ➤ 部活動指導員を新たに配置・指導協力者を増員【1,271万9千円】

**New** ➤ 子どもスポーツ塾の実施【480万円】

➤ (仮称) 南部コラボセンターの開設(令和5年2月)【29億9,546万6千円】

➤ (仮称) 庄内さくら学園の建設等(令和5年4月開校)【60億1,378万8千円】

**New** ➤ (仮称) 南校の基本設計着手(令和8年開校予定)【9,000万円】

# 1. 子どもたちの未来のために

**New** ➤ 障害のある児童・生徒の通学支援サービスの新設【4,920万5千円】

**New** ➤ 子どもの支援情報一元化システムの構築【8,286万5千円】

**New** ➤ 児童相談所の設置準備【3,326万2千円】

**New** ➤ ヤングケアラー支援事業【647万3千円】  
(専用相談窓口の設置・周知啓発など)

**New** ➤ 子どもの居場所・相談支援拠点事業【1,593万1千円】

➤ スクールソーシャルワーカーを全小学校に配置【5,078万7千円】

➤ 小学校支援学級における障害児介助員を増員【1億2,068万4千円】



## 2. コロナを乗り越え、その先に

- 迅速かつ円滑なワクチン接種の推進【18億3,116万8千円】
- 介護・障害福祉サービスの継続支援【6,183万3千円】
- New** ➤ 感染症の健康二次被害、  
フレイルや認知症を予防するための支援（新たに課を設置）【5,902万6千円】
- コロナ禍で就労の影響を受けた人の雇用【1億671万1千円】
- 離職者等を雇用した事業者への緊急雇用支援金の拡充【1,678万5千円】
- New** ➤ デジタル地域ポイント付与事業【5,309万円】
- New** ➤ 市内でお買物応援事業【2億7,516万円】
- New** ➤ 商品高付加価値化応援事業【900万6千円】
- New** ➤ IT機器導入補助金事業【1,000万9千円】





## 2. コロナを乗り越え、その先に

- 公民連携による千里中央公園の再整備【1,581万1千円】
- 千里中央地区の再整備に向けた取組み【2,395万6千円】
- 神崎川駅周辺まちづくりに向けた検討【1,096万7千円】
- 電力の地産地消に向けた調査検討【990万円】
- New** ➤ 大阪国際空港周辺緑地の整備（原田緩衝緑地）【2,095万2千円】
- 南部地域活性化構想の推進【90億925万4千円】
  - ・ 庄内さくら学園の建設等（特色あるカリキュラムのモデル実施、校舎建設等）《再掲》
  - ・ 南部コラボセンターの開設《再掲》
  - ・ 学校跡地利活用に向けた事業者公募

# 3. 暮らしを便利・快適に

➤ LINEのさらなる活用（シングルサインオン）【517万円】

**New** ➤ 引っ越しワンストップサービス導入【4,624万5千円】

**New** ➤ データ分析ツールの導入【205万3千円】

**New** ➤ 電子契約の導入【117万円】

**New** ➤ デジタル予算書システムの開発【1,980万円】

**New** ➤ 総合ハザードマップの点訳版及び音訳版作成【46万6千円】

➤ 消防指令業務の高度化～映像通報システム「LIVE119」導入～【283万8千円】

**New** ➤ デジタル地域ポイント付与事業«再掲»【5,309万円】

# (参考) <令和4年度予算重点項目> 「経営戦略方針2022」より

## ○ 子どもたちの未来のために 96億円(うち普通建設事業費66億円)

子どもたちの学びと健やかな育ちを支える

- 安心して子育て・働ける環境づくり
  - 放課後居場所づくり事業の実施期間・内容の拡充
  - 育児支援家庭訪問事業の拡充
  - ヤングケアラー支援事業
  - 子どもの居場所・相談支援拠点事業
  - 児童相談所設置推進
  - 放課後・土日の学習支援事業
  - ひとり親家庭養育費確保のための弁護士費用補助
  - 学校における支援体制の強化(介助員・スクールソーシャルワーカー等)
- ICT等を活用した学び方改革の推進
  - GIGAスクール運営支援センターの新設・ICT支援員の配置拡充
  - 教育啓発動画教材の開発(フレイル予防・男女平等等)
- 公教育の充実・魅力ある学校づくりの推進
  - 外国人英語助手派遣事業(AET)の拡充
  - 中学校給食全員喫食化
  - 部活動指導員の新設・部活動指導協力者の配置拡充
  - 義務教育学校における特色ある授業カリキュラムの実施
  - まちごと暮らスクール
  - (仮称)庄内さくら学園建設工事
  - (仮称)南校建設事業設計

## ○ コロナを乗り越え、その先に 45億円(うち普通建設事業費2億円)

心と体の健康づくりをはじめ、感染症予防・拡大防止策、就労支援、経済対策など、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市民生活への支援や地域経済の再生に取り組む

- 感染症のまん延を防ぐための対策
  - 新型コロナウイルス感染症対策事業
  - 新型コロナウイルスワクチン接種事業
- 感染症の影響を受けた市民・事業者への支援
  - 市内でお買い物応援事業
  - 商品高付加価値化応援事業
  - 介護・障害福祉サービスの継続支援
  - 緊急雇用支援金の拡充
  - 大学生等支援特別給付金
  - 就学援助対象世帯への新型コロナウイルス感染症対策費の臨時給付
- 感染症の健康二次被害、フレイルや認知症を予防するための支援
  - コロナフレイル啓発・予防事業
  - コロナ健康支援体制強化事業
  - 地域の通いの場づくり支援事業の強化
- コロナ後の未来の創造
  - SDGs未来都市計画の推進
  - スマートハウス等支援補助金
  - 電力の地産地消事業可能性調査
  - 千里中央地区再整備
  - 服部天神駅前広場整備事業
  - 神崎川駅周辺まちづくり

## ○暮らしを便利・快適に 18億円

オンライン申請やキャッシュレス決済の拡充をはじめ、暮らしや学びの場面における利便性・快適性の向上に取り組む

- 暮らし・サービスを変える！
  - LINEを活用した窓口予約システム
  - デジタル地域ポイント付与事業
  - 引っ越しワンストップサービス
- 学び・教育を変える！
  - GIGAスクール運営支援センターの新設・ICT支援員の配置拡充【再掲】
  - 公民館講座のオンライン配信
- 仕事・働き方を変える！
  - データ分析ツールの導入
  - フリーアドレスの拡大
  - デジタル予算書